

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 7 年 4 月 1 日

所在地 山梨県甲斐市富竹新田 1 9 4 1

企業名 トヨタカローラ山梨株式会社

代表者 代表取締役社長 茂木 喜嗣

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社の基本方針の中に「環境保全に努め、地域社会・地球環境との調和ある成長を目指します。」とあるように、社員一同で取組み、SDGs の達成に貢献していきます。

3 側面 (主な分野に☞)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和 5 年 4 月 1 日	
✓環境 ✓社会 □経済	カーボンニュートラル達成に向け、 環境にやさしい内容で構成した定期 点検を行う。	2030 年も継続して 行っている。	点検内容で使用し ている商品の見直 しを行った。 指標の現状値：継続 中	(進捗率) 12%
□環境 ✓社会 ✓経済	女性社員の比率を増やすし、多様な 働き方を推進する	2022 年現在 10.8% となっているの を、2030 年には 20% にする。	産休・育休制度の整 備と利用促進を行 った。 指標の現状値：13%	(進捗率) 24%
□環境 ✓社会 ✓経済	有給休暇の取得日数の向上	2022 年現在、平均 取得日数 7 日/年とな っているのを、2030 年には平均取得日数 15 日/年とする。	会社として重要性 を周知し、取得しや すい環境を整備し た。 指標の現状値：9 日 /年	(進捗率) 60%

2030 年の目指す姿

SDGs 達成に向け社員一同で取組みを行っており、結果として地域経済・社会の安定と発展に貢献している。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第 3 号)「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」(要件 2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重

点的な取組」を記載してください。

- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて** 重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。